

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター

水質科

平成12年7月10日 第15報

植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(黄鞭) <i>Chrysamoeba radians</i>	10		
(珪) <i>Melosira granulata</i>	22		
(珪) <i>Melosira granulata var. angustissima f. spiralis</i>	12		
(珪) <i>Fragilaria crotonensis</i>	61		
(珪) <i>Cymbella ventricosa</i>	10		
(珪) <i>Nitzschia acicularis</i>	10		
(珪) <i>Nitzschia sp.</i>	10		
(褐) <i>Cryptomonas sp.</i>	80		
(褐) <i>Rhodomonas sp.</i>	320		
(緑) <i>Carteria radiosa</i>	10		
(緑) <i>Sphaerocystis sp.</i>	360		
(緑) <i>Planktosphaeria sp.</i>	160		
(緑) <i>Oocystis solitaria</i>	10		
(緑) <i>Pediastrum biwae</i>	64		
(緑) その他の緑藻	60		
(藍) 藍藻綱	0	0.0	0.0
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	10	0.8	0.6
(珪) 珪藻綱	125	10.4	13.5
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	400	33.4	33.5
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	664	55.4	52.4
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総細胞数	1199	総体積	5.68E+05
種類数	15	(μm^3)	

注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)

ただし*印の種は群体数(群体/ml)

注2) 優占種は が第1優占種、 が第2優占種
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)

注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
試験的に推定した概算値である。

動物プランクトン

第1優占種	個体数 (個体/l)
甲殻類 <i>Bosmina longirostris</i>	340

第2優占種	個体数 (個体/l)
輪虫類 <i>Polyarthra vulgaris</i>	60

*個体数については、プランクトンネットで採取したものを直接検鏡して計測した。

植物プランクトン第1優占種



Sphaerocystis sp.
(スファエロキスティス)
緑藻類

細胞の形は球形~楕円体形で、その直径は5 μm くらいである。寒天質の中に細胞が存在する。葉緑体は側壁性で、1ヶのピレノイドがある。1群体の細胞数は8ヶまでくらいである。

動物プランクトン第1優占種



Bosmina longirostris
(ゾウミジンコ)
甲殻類

体は丸みを帯び、吻端の第1触角が長い
ため、ゾウミジンコと呼ばれている。

コメント:

植物プランクトンは、種名までの詳細な確定ができなかったため、その形状等の特徴から暫定的に緑藻に属するスファエロキスティスとした。種名の確定については、現在検討中である。動物プランクトンはゾウミジンコが340個体/と多かった。